

大阪市立

視覚

特別支援学校

タイトル(テーマ)

iPhoneやiPadで辞書が使えた!

視覚 No 3 号

平成

27年 3月 19日

対象の児童生徒

小学・中学・高等 部 全学 年

困り感

・弱視のため、書籍の辞書で調べるのが困難である。

・墨字や点字の辞書が使えない。

・点字の辞書の持ち運びが困難である。

取り組みの内容・授業の様子等

☆児童・生徒は、個々に手元のiPadやiPhoneのアクセシビリティでVoiceOverを設定することで、自分で辞書を引くことができる。

●使用アプリ: 「Y!辞書」

●準備物: iPadもしくはiPhone 1台、WiFi環境

●事前準備: Wi-Fi等インターネットの利用できる環境でVoiceOverを設定する。

●活用方法: いつでもどこでも辞書を引くことができ、持ち運びも楽にできる。

◎実際の活用例:

・対象学年…高等部3年生、教科…国語

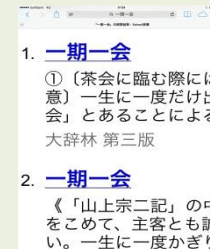
・活用後の感想…点字の辞書は分冊であるため、持ち歩くことができなかったが、すぐに調べることができた。弱視のため、色の反転(白黒)や自分の見やすいフォントサイズで調べることができた。



Y!辞書

拡大

1. 一期一会
① (茶意) 一



白黒反転

一期一会
①(茶会に臨む際には、意)一生に一度だけ出る茶の湯のる)②一生に一度だけの大辞林 第三版
一期一会
《「山上宗二記」の中の「主客とも誠心誠意、真剣であること。」

成果と今後の課題

- ・点字や墨字を使えない場合でも、音声で調べることができる。
- ・持ち運びが容易なため、調べたいときに調べることができる。
- ・wifi等インターネットの利用できる環境がないと調べることができない。